

茂呂つよし県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

乗客を守るホームドア

東葉高速駅に整備を

茂呂剛県議(八千代市選出、3期)は2月定例県議会予算委員会で質問に立ち、東葉高速鉄道駅のホームドア設置、帯状疱疹の予防接種、ちば地震防災ガイドなどさまざまな施策について、県執行部に質問しました。安心、安全なまちづくりに力を注いでいる茂呂県議は、地元の八千代市などを走る東葉高速鉄道の駅へのホームドア整備について、利用者の安全を守るために重要、検討を進めてほしいと要望しました。茂呂県議の質疑と県執行部の答弁を紹介します。

2月定例県議会予算委員会



茂呂委員 高齢者や障害者をはじめ、だれにでも利用しやすい駅にするためには、バリアフリー化は重要な課題。県では、駅のバリアフリー化を後押しするために補助を行っているが、令和8年度当初予算の内容はどのようになっているか。

総合企画部長 令和8年度当初予算においては、歳出予算として、JRの津田沼駅に整備されるエレベーターについて、補助金を3000万円計上しています。また、令和8年度に着手し、9年度に事業が完了す

るものについては債務負担行為を設定しており、エレベーター等は3駅で6500万円、ホームドアは1駅で3000万円の、合わせて9500万円の予算を計上しています。

茂呂委員 今年度に整備される予定のホームドアについて、現状の進捗状況はどうか。

総合企画部長 今年度においては、JR総武緩行線の市川駅、西船橋駅、幕張駅、新検見川駅、稲毛駅、西千葉駅及び千葉駅の7駅で整備が完了しました。また、

財源対応を県に要望



ホームドアの設置が待たれる東葉高速鉄道の八千代緑が丘駅

東京メトロ東西線では、行徳駅、妙典駅及び西船橋駅の3駅で整備が完了したところであり、今月中に供用開始が予定されている原木中山駅を含めると、年度内に東西線の県内全駅で整備が完了する見通しとなっています。

県民の安全施策などを質問する茂呂剛県議

総合企画部長 東葉高速鉄道が、昨年3月に策定した第8次経営改善計画では、輸送の安全確保に向けて、ホームドア整備の検討を行うこととしており、現在、会社において、整備に要する費用や期間などについて、試算を行っています。

茂呂委員 東葉高速鉄道がホームドアを整備した場合の経営への影響について、県はどのように考えているのか。

総合企画部長 県としては、東葉高速鉄道の経営が厳しい状況にあることから、ホームドアを整備した場合に、会社の経営にどのような影響を及ぼすのか、事前に精査しておく必要があると考えています。

このため、県や沿線市、会社等で構成する東葉高速自立支援委員会において、来年度に実施する長期収支推計の中で、ホームドアの整備費用等の試算についても、検討してまいります。

●県政と八千代市に関するご意見・ご要望をお聞かせください。

茂呂つよし 県議事務所

276-0046 八千代市大和田新田1092-7

TEL 047-480-0244 FAX 047-458-7033

要望 茂呂委員 東葉高速鉄道においては、将来資金不足になる可能性もあるため、まずは経営を安定化させることが重要だが、利用者の安全を守るホームドアの整備も大事である。是非検討を進めていただきたい。

県においても、会社や沿線市の関係者とともに経営の安定化、ホームドアの整備を両立できるよう財源対応を検討いただくよう要望する。

ちば地震防災ガイドを配布

地域ごとの地震被害
想定調査結果を掲載

茂呂委員 県民に配布する「ちば地震防災ガイド」の内容はどのようなものか。

防災危機管理部長 「ちば地震防災ガイド」は、県内を複数の地域に分けて作成し、それぞれの地域に応じた「地震被害想定調査」の結果を掲載します。

併せて、家具の固定などの住まいにおける事前の備えや、発災直後の身を守る行動、被災後の支援制度などについてまとめた内容とする予定です。

作成したガイドについては、広く県民に届けられるよう、新聞折込により配布するとともに、県のホームページで公開し、日常的に活用していただくことで、県民の防災意識の向上を図ることとしています。

さらに、やさしい日本語や英語によるガイドも新規に作成し、外国人の方々などに対しても、日頃から災害に備えていただけるよう普及啓発してまいります。

茂呂議員 ぜひ、実際に役立つ内容にして頂くとともに、誰にとってもわかりやすく、また、頭に残る、目に引くようなものにして頂くことを要望させていただきます。

带状疱疹、50〜64歳までの予防接種 費用助成の市町村に県が補助

茂呂委員 带状疱疹の予防接種については、昨年の4月から定期接種化され、65歳の方などが対象になっている。

一方、県の来年度の当初予算案では、定期接種の対象になつていない50歳から64歳までの方を対象に、新たに任意接種の補助を行うことだが、带状疱疹ワクチンについては、

クチンの任意接種に対して補助を行うこととした理由はなにか。

保健医療担当部長 带状疱疹ワクチンの定期接種は65歳になる方等が対象となつていますが、带状疱疹は、勤労者の多い50代から患者が増加することから、その発病や重症化を予防するため、県としては、

50歳から64歳までの方を対象に、予防接種費用の助成を行う市町村への補助事業を実施することとしました。

茂呂委員 带状疱疹ワクチン接種補助事業の補助対象となる市町村における接種1回あたりの助成額はいくらか。

保健医療担当部長 带状疱疹のワクチンは生ワクチンと組換えワクチンの2種類あり、生ワクチンについては標準的な接種費用約9000円に対して市町村の助成額は20000円から40000円の範囲、組換えワクチンについては標準的な接種費用約22000円に対して市町村の助成額は5000円から10000円の範囲となつています。

茂呂委員 現在、助成を行っている市町村は何団体か。

保健医療担当部長 本年2月末現在、50歳から64歳までの方に対し接種費用の助成を行っている市町村は26団体ですが、助成を行う市町村が増加するよう働きかけてまいります。

茂呂委員 多くの市町村で助成が行われるよう、積極的に働きかけをしてほしい。



県担当者の答弁を聞く茂呂県議

チーバくん誕生20周年

茂呂委員 チーバくんの誕生20周年を迎え、どのような記念事業を行っているのか。

総合企画部長 記念事業の主な取組としては、本年10月から県立美術館で開催する企画展「大チーバくん展さかさきはるとチーバくんの20年」の中で、誕生20周年のキックオフイベントやワークショップを行うほか、20周年記念の動画制作、SNSでのプロモーション

多様な記念事業開催し イメージアップ目指す

イメージアップを図つてま

います。

県としては、チーバくん誕生20周年を、全国から千葉県に注目が集まる好機と捉え、県内外に様々な形で情報発信することにより、本県及びチーバくんの更なるイメージアップを図つてま

茂呂委員 誕生20周年という節目の年であり、いつも以上に注目が集まると思うので、チーバくんや千葉県の更なるPRに繋がるよう、企画を検討していただくよう要望する。

トップアスリート輩出へ

運動能力優れた小学生を発掘

茂呂委員 県が実施する小学生対象の運動能力測定会・競技体験会は、早期に才能を見出す取組として期待している。そこで、トップアスリートの輩出を目指す事業を行う目的はなにか。

スポーツ文化局長 まず、子どもたちの瞬発力や敏捷性、バランス能力など様々な能力の測定を行い、専門事業者が蓄積してきた測定データや科学的な理論に基づいて、能力の程度や各競技への適性を分析します。

その上で、専門家による選考委員会を設置し、分析データに基づいて30名程度の子どもたちを選抜することとしています。

茂呂委員 この事業でダイアの原石を発掘し、千葉県ゆかりのトップアスリートの輩出に繋げていただくよう、要望する。

昨年の交通事故死者数 65歳以上が半数超える

茂呂委員 千葉県の交通事故の現状と課題は何か。

環境生活部長 飲酒運転による交通人身事故は、近年減少傾向にあるものの根絶に至っておらず、重大事故に直結する飲酒運転などの悪質・危険な運転者対策は非常に重要な課題です。

また、令和7年中の交通事故死者数を年齢層別にみると、65歳以上が全体の5割を超えており、高齢者の交通安全対策が引き続き課題となっております。

さらに、自転車乗用中の事故が全体の2割を超えていることから、ヘルメット着用の徹底など自転車の安全利用対策も課題であると考